

令和5年度 学校経営計画書

学校番号	59	学校名	静岡県立横須賀高等学校	校長名	鈴木 雅道
------	----	-----	-------------	-----	-------

1 スクール・ミッション

小笠・掛川地域に根差し、地域に密着した高校として、少人数指導で個性を伸ばし、主体的・実践的な教育を通して、地域に貢献し、地域の将来を担う人材の育成を目指す。

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の適性を知り、目標実現のために努力できる人 ・地域で活躍し、地域社会に貢献できる人 ・コミュニケーション能力を身に付け、他者と協働し主体的に行動することができる人 ・人権を尊重し、他者を思いやる心を持ち、社会との共生ができる人 ・自分の好きなこと、興味のあることに一生懸命になれる人 ・物事を公正に判断し、行動することができる人 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を目指し、生徒の多様性に対応した教育活動を行います。 ・生徒が自ら学ぶ機会を増やし、個を大切にした教育を行います。 ・ICTを活用し、主体的・対話的な学習をとおして、コミュニケーション能力を伸ばし、学びに向かう力を育てます。 ・課題を把握し、計画的に実行できる力を伸ばします。 ・進学コース、総合コース（家庭科、商業、工業）を設定し、多様な進路に対応した授業を展開します。 ・地域企業・自治体等との密接な連携により、体験的・探究的な学びを充実します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を目指す生徒 ・学習やその他の活動に目標と向上心を持って意欲的に取り組もうとする生徒 ・思いやりを持ち、差別やいじめを許さず、互いの多様性を認め合える生徒 ・規範意識を持ち、他と協力して高校生活を過ごせる生徒 ・将来地域のリーダーとして活躍したい生徒

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 【学びに向かう力の涵養】 基礎学力の定着及び中上位層の学力伸張を達成するための工夫
- イ 【豊かな心の育成】 基本的な生活習慣の確立、高い規範意識及び情操の育成
- ウ 【安心・安全の確立】 生活・交通・防災の安全確立及び自他の命を大切にす教育の推進
- エ 【多様な生徒への対応】 希望する進路実現に向けた個別最適化の教育の実践、特別な配慮を必要とする生徒の支援の強化、多様性を認め合う生徒の育成
- オ 【地域との連携・協働】 地域の課題解決や魅力発信に関わり、信頼される学校づくりの推進
- カ 【自己有用感の育成】 生徒のプライド、気概、粘りの意識醸成に向けた部活動及び学校行事の一層の活性化
- キ 【今日的課題への対応】 新学習指導要領に基づいた教育活動の実践、グローバル・ハイスクール研究指定の取組、働き方改革の推進

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領関連研修実施 ・ICT機器の活用 ・学習形態の工夫による、コミ 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的にICT活用する職員90%以上 ・自ら進んで授業に取り組む生 	教務研修

様式第1号

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
		ユニケーション能力の育成	徒 80%以上 ・ 1単元で1回はALを実践	
	義務教育段階での学習内容の確実な定着	・学びのユニバーサルデザイン共通実践 ・学びの基礎診断・マナトレ活用	・板書、プリント、校内表示等の工夫を行った職員 90%以上 ・年度当初に立てた朝学習の目標を達成した生徒 80%以上 ・週の家庭学習時間 7h 以上	全教科
	中上位層の学力伸張	・四大、医療、公務員に必要な学力の養成 ・個別最適な学びの提供 ・資格取得の奨励	・進学説明会や補習等により、指導の効果を実感する生徒 80% ・家工商等の検定合格者数の平均が 60%以上	進路 家工商 英国
イ	基本的な生活習慣の確立	・毎月の出席統計の見える化による遅刻・欠席数の削減 ・規則正しい食事・睡眠習慣に関する指導	・欠席年間6回以上の生徒 20%以下、遅刻年間6回以上の生徒 8%以下 ・朝食摂取率 90%以上	教務研修 各学年 生徒保健
	高い規範意識の育成	・グッドマナー横高の推進 ・登校指導、チケット指導 ・挨拶の励行	・グッドマナー横高を常に意識した立ち居振る舞いをしてい る生徒 90%以上	生徒保健
	情操の育成	・図書室活用推進及び朝読書の活性化 ・生徒作品・標語等の展示掲出 ・人や物を大切にする心の育成	・月1冊以上読書する生徒 60% ・他者を思いやる心が生徒の中に育っている	図書広報 全職員 生徒保健
ウ	校内安全 (学校保健、学校 体育、生徒指導)	・ゴミの分別、持ち帰り、リサイクルによる校内美化推進 ・体力向上、健康の保持増進 ・積極的な生徒指導によるいじめ、問題行動の未然防止 ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底	・ゴミの持ち帰り 100% ・歯科眼科受診率向上 ・新体力テスト点数向上した生徒 60% (前後期比較) ・重大ないじめ件数 0 件 ・校内感染の発生 0 件	生徒保健 保体科
	交通安全	・自転車走行マナーの向上 ・交通安全意識の高揚	・交通マナー苦情の減少 ・重大な交通事故 0 件	生徒保健
	防災安全	・防災危機管理委員会の開催 ・職員、生徒防災意識高揚	・地域防災訓練参加 70%以上	総務
	命を大切にする 教育	・専門家による講座実施 ・教室・言語環境の整備 ・人権・道徳教育の推進	・関連講座の満足度 80% ・生徒に対する適切な言葉遣いを意識した職員 100%	生徒保健
	危機管理	・コンプライアンス研修実施 ・ヒヤリハット事例の共有 ・施設設備の安全点検実施	・教職員の不祥事 0 件 ・校内での事故件数の減少 ・一斉安全点検年 3 回	危機管理委 事務局
エ	希望する進路 の自己実現	・職業人講話、インターンシップ等による職業観の醸成 ・生徒・保護者への進路情報の提供	・2年終了時まで進路希望「未定」 0 人 ・将来の仕事や生き方を真剣に考えている生徒 80%以上	進路
	多様な生徒の支援 及び特別支援教育	・職員研修の充実 ・ケース会議による組織的支援	・特別支援教育の知識やスキルを支援に活用した職員 80%以	生徒保健 全学年

様式第1号

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
	の充実	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関、専門家との連携 生徒の多様性に配慮した個別支援の充実 	上 <ul style="list-style-type: none"> 個別の指導計画作成率向上 SST 講座による自尊感情向上 	
オ	地域に根ざした学校	<ul style="list-style-type: none"> 保幼小中との交流 学校 HP、SNS、ポスター等による情報発信の強化 部活動等による地域貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢と交流した生徒 100% 日常的な情報発信 一部活動一ボランティアの実施部活 100% 	全職員 総務 全部活動 生徒保健
	地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域人材・資源の活用 地域との協働、SDGs 推進 グローバル・ハイスクール共同研究の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との協働または SDGs 推進に取り組んだ職員 80% 将来は地元で地域貢献したいと考える生徒 80%以上 グローバル・ハイスクール共同研究の完成と成果発表 	全職員
カ	部活動と学校行事の一層の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 部活動での目標を持ち前向きに取り組む生徒の育成 生徒主体で達成感のある行事運営 部活動精選の計画・実施 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動に積極的に参加している生徒 80%以上 学校行事に積極的に参加している生徒 80%以上 部活動数の削減計画立案実施 	生徒保健
キ	新学習指導要領等への対応	<ul style="list-style-type: none"> 観点別評価の研究・改善 教科横断的な学習の研究 	<ul style="list-style-type: none"> 観点別評価の研究・改善に取り組んでいる教科 100% 家工商を中心とした連携実施 	教務研修 全教科
	働き方改革に対する組織的取組	<ul style="list-style-type: none"> 教員間の協働性の向上 多忙化、多忙感の緩和 職員室の環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> やめる、へらす、かえる実践 執務の効率化 	全職員